

資源循環企業の新サービス創出のために 学生インターンシップ提供



古紙リサイクル業を営む株式会社エス・エヌ・テー(愛知県名古屋市中区)では、縮小傾向の既存マーケットを見据えた新規事業の開拓および業界イメージ改善に向け、学生視点を活かそうと、当社の「SDGs活動推進ラボ」が活用されました。

これは、愛知県の芸術大学で学ぶ学生が新聞紙や段ボール素材をリメイクして、照明器具や舞台衣装など斬新な作品を制作し展示会を開催するなどを有給インターンシップとして行ったものです。活動はSNSで学生たちの話題となり、再利用を意味する「リサイクル」でなく、現在の価値を高める「アップサイクル」を目指す企業姿勢のPRに繋がりました。資源循環企業だからこそ、積極的に「サステナブル経営」を推進したいという同社へのご支援を通じて、SDGsのゴール4の「質の高い教育をみんなに」に加え、資源再利用でゴール12に、企業・学生とを繋ぐことからゴール17の「パートナーシップで目標を達成しよう」にも貢献しています。

※「SDGs活動推進ラボ」とは、

SDGsを意識した事業推進を課題とする企業に、社会課題やSDGsへの関心が高い学生を送り込み、アクションプランの作成やSDGs宣言策定等を行うプロジェクトです。企業等の課題を踏まえ、当社の登録学生から数名を選抜のうえチームを編成。学生は企業にて事業の企画や開発からその後の運用まで手掛けます。



お問い合わせ先 株式会社学生情報センター 広報室 寺田 Tel: 090-9997-0457

学生情報センターが取り組むSDGs 学生の暮らしとキャリア形成をサポートする学生情報センターは、東急不動産ホールディングスグループの一員として、2030年に向けた長期ビジョン「GROUP VISION 2030」のもと、ありたい姿の実現に取り組んでいます。お客さま、ビジネスパートナー、従業員、そして地域社会の皆さまとともに、サステナブルな価値創造に取り組み、2015年に国連サミットで採択された「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献していきます。

2030年にありたい姿

学生に寄り添い、価値を創造し続けるパートナーへ

- より豊かな学生生活の実現を支援するプラットフォーム企業へ
- 高い学生集客力から新たな価値を創出するNo.1パートナーへ

貢献するSDGs

